

平成23年度 札幌市学習実現状況調査

## 調査結果の概要

平成24年9月

札幌市教育委員会

# I 調査の概要

## 1 目的

札幌市の教育課程の実施状況について、学習指導要領における各教科の目標や内容に照らした学習状況を把握し、指導上の課題等を明らかにした上で、今後の教育課程の編成や指導の改善に資する。

## 2 対象及び教科

- ・ 小学校第5学年 社会・調査対象教科に関する学習意識調査
- ・ 中学校第2学年 英語・社会・調査対象教科に関する学習意識調査

## 3 実施日程

平成24年2月21日

## 4 受検人数等

	社会	英語
小学校第5学年	974人	—
中学校第2学年	1070人	1071人

※調査対象は、各学年在籍児童生徒数の約7%  
対象学校及び学級については無作為抽出

## 5 用語の説明

用語	説明
設定通過率	設定通過率は、各設問においてあらかじめ設定された、学年として期待される通過率（正答率）を領域や観点などの項目ごとに括って平均したものである。
札幌市の通過率	札幌市の通過率は、各設問における本市児童生徒の通過率（正答率）を領域や観定の項目ごとに括って平均したものである。

## Ⅱ 課題と改善の方向

### 1 今回の調査における課題及び改善の方向

#### 今回の調査における課題

#### 改善の方向

小  
学  
校

社会

- 基本的な知識・理解について、確実に定着すること
- 社会的事象について、知識を用語として覚えるのではなく、関連する理由や背景とあわせて理解すること
- グラフなどの資料から、分かることを読み取る力を付けること
- 社会的事象について、知識や考えをまとめ、表現する力を付けること

- 社会的事象について、調べたことや話し合ったことを理解する活動の充実
- 実際の地図や写真を活用し、知識を用語としてではなく、関連する事柄とあわせてとらえる指導の充実
- 資料を様々な観点から見て、分かることを読み取って話し合うなどの指導の充実
- 資料から分かることを読み取ってまとめたり、テーマを設定して調べたことを、分かりやすくまとめて発表したりする活動の充実

中  
学  
校

社会

- 図や表にまとめたり、資料から分かることを判断したりする力を付けること
- 中世や近世の文化に関する基本的な内容についての理解を確かなものにする
- 歴史的事象の背景や理由について理解すること

- 複数の資料から必要な情報を見付け出し、図や表にまとめたり、分かることを読み取って話し合うなどの活動の充実
- 各時代の文化の特色について、政治の特色などと関連させて捉えさせ、振り返りを通して確実に定着させる指導の充実
- 資料から、歴史的事象の背景や理由について話し合う活動の一層の充実

英語

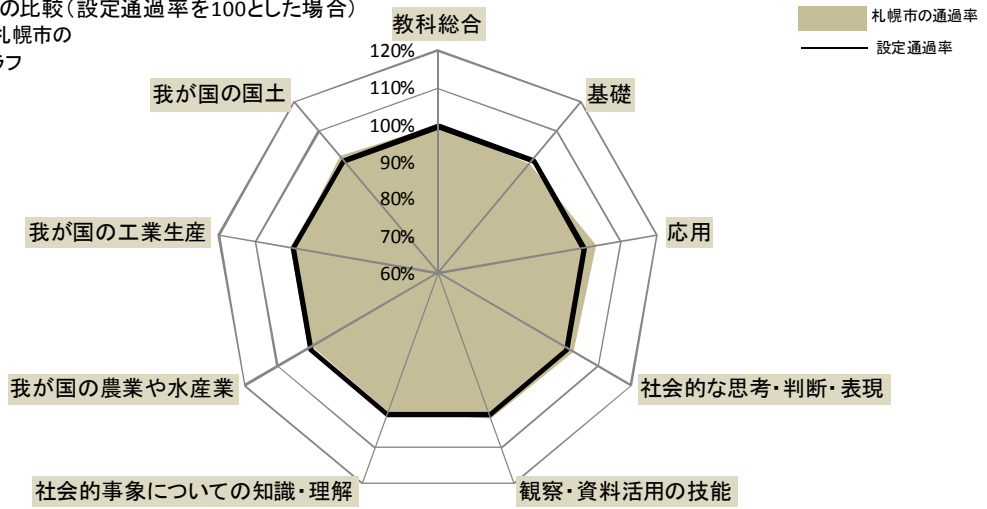
- まとまった英文を読んで、内容を正確に理解すること
- 英語による対話文や説明を聞き、内容を正確に理解すること
- 場面や状況に合った適切な表現を考え、英語で書くこと

- 説明文や物語など、まとまった英文を読む活動を通し、情報を整理し、文章のあらすじや内容を正確に読み取る指導の充実
- A L T や音声教材の効果的な活用を図るとともに、教師によるクラスルームイングリッシュを積極的に取り入れたりするなどの指導の充実
- 自分の考えや意思等を書く活動を通し、場面や状況に合った適切な英語で表現できる指導の充実

# 学年別 小学5年 学習到達度調査結果の概要 社会〈全体概要〉

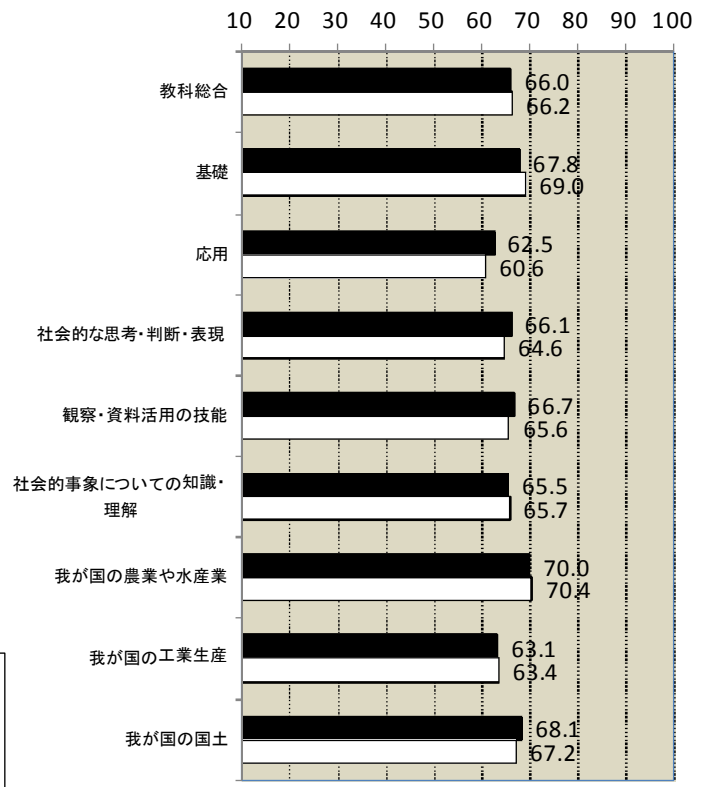
## (1) 全体概要

■ 通過率と設定通過率との比較(設定通過率を100とした場合)  
 ※設定通過率を100とし、札幌市の通過率の割合を示したグラフ



## ■ 通過率と設定通過率との比較

項目	a 札幌市の通過率(平均)	b 設定通過率(平均)	差(a-b)
教科総合	66.0	66.2	-0.2
基礎	67.8	69.0	-1.2
応用	62.5	60.6	1.9
観 点			
社会的な思考・判断・表現	66.1	64.6	1.5
観察・資料活用の技能	66.7	65.6	1.1
社会的な事象についての知識・理解	65.5	65.7	-0.2
領 域			
我が国の農業や水産業	70.0	70.4	-0.4
我が国の工業生産	63.1	63.4	-0.3
我が国の国土	68.1	67.2	0.9



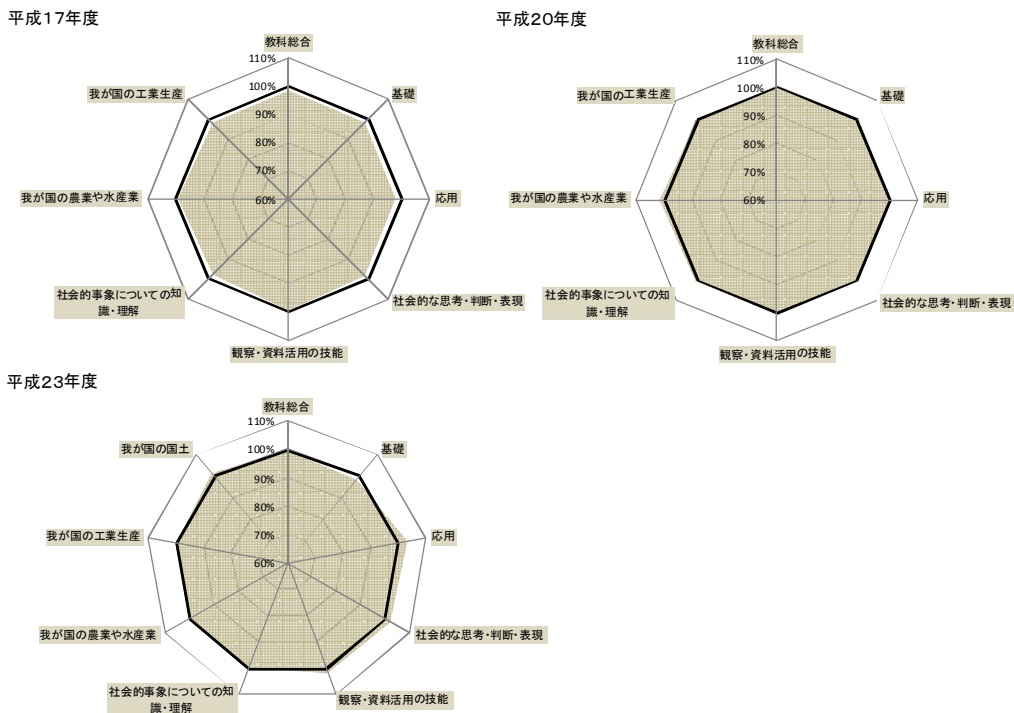
### 【通過率】

- ・教科全体で見ると、設定通過率が66.2%であるのに対して、札幌市の通過率は66.0%であり、設定通過率と有意(±3ポイント)に差がなく、ほぼ同程度となっている。
- ・基礎と応用で見ると、「基礎」「応用」ともに設定通過率とほぼ同程度となっている。
- ・観点別に見ると、すべての観点において設定通過率とほぼ同程度となっている。
- ・領域別に見ると、すべての領域において設定通過率とほぼ同程度となっている。

## (2) 経年比較

### ■通過率と設定通過率との比較（設定通過率を 100 とした場合）

※設定通過率を 100 とし、札幌市の通過率の割合を示したグラフ



### ■通過率と設定通過率との比較

項目	平成17年度			平成20年度			平成23年度		
	札幌市の通過率(平均)	設定通過率(平均)	設定通過率と札幌市の通過率との差	札幌市の通過率(平均)	設定通過率(平均)	設定通過率と札幌市の通過率との差	札幌市の通過率(平均)	設定通過率(平均)	設定通過率と札幌市の通過率との差
教科総合	74.1	75.3	-1.2	76.0	75.3	0.7	66.0	66.2	-0.2
	76.3	77.4	-1.1	78.1	77.4	0.7	67.8	69.0	-1.2
	68.9	70.4	-1.5	71.0	70.4	0.6	62.5	60.6	1.9
観 点	72.7	73.8	-1.1	74.5	73.8	0.7	66.1	64.6	1.5
	73.7	73.9	-0.2	74.5	73.9	0.5	66.7	65.6	1.1
	74.4	75.8	-1.4	76.5	75.8	0.7	65.5	65.7	-0.2
領 域	72.2	72.7	-0.5	74.1	72.7	1.4	70.0	70.4	-0.4
	76.3	77.9	-1.6	77.9	77.9	0.0	63.1	63.4	-0.3
							68.1	67.2	0.9

#### 【経年比較】

##### ■札幌市の通過率と設定通過率との差異

- ・教科全体における設定通過率との差異は、平成 20 年と、ほぼ同程度となっている。
- ・観点別に見ると、いずれの観点も、平成 20 年と、ほぼ同程度となっている。
- ・領域別に見ると、いずれの領域も、平成 20 年と、ほぼ同程度となっている。

##### ■設定通過率を 100 とした場合の札幌市の通過率の割合

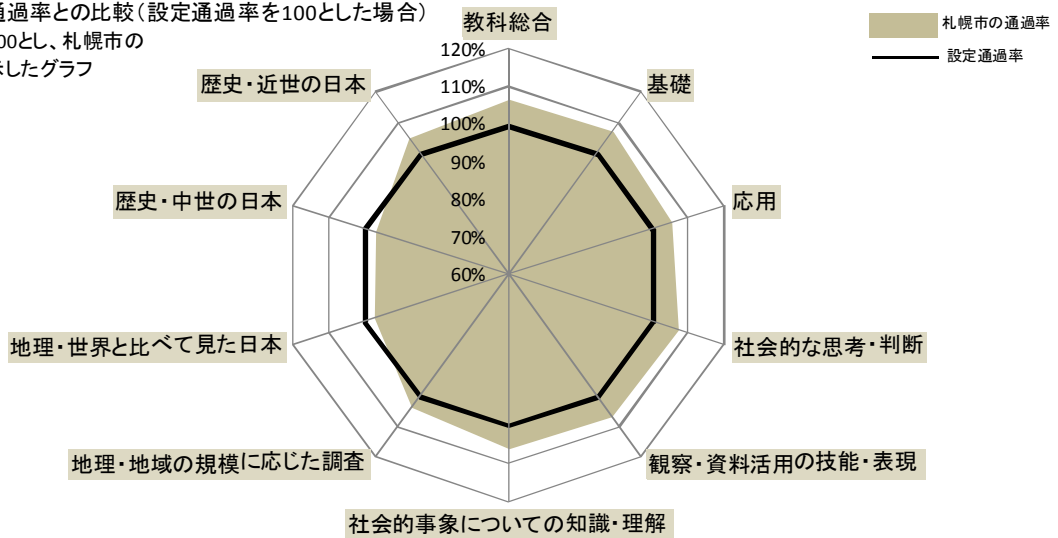
- ・教科全体は、平成 20 年と、ほぼ同程度となっている。
- ・観点別に見ると、いずれの観点も、平成 20 年と、ほぼ同程度となっている。
- ・領域別に見ると、いずれの領域も、平成 20 年と、ほぼ同程度となっている。

# 学年別 中学2年 学習到達度調査結果の概要 社会〈全体概要〉

## (1) 全体概要

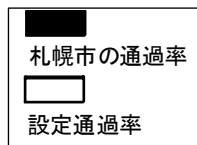
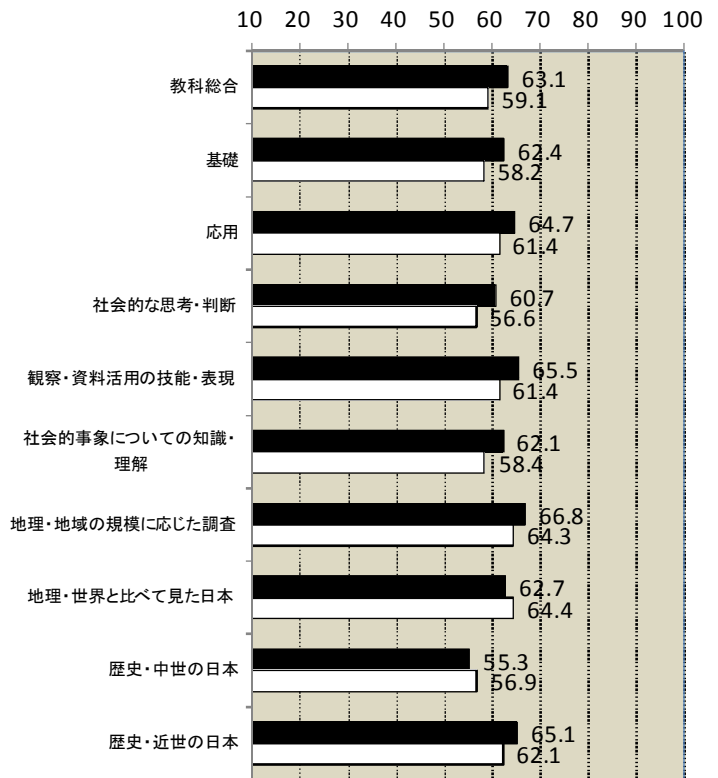
### ■通過率と設定通過率との比較(設定通過率を100とした場合)

※設定通過率を100とし、札幌市の通過率の割合を示したグラフ



### ■通過率と設定通過率との比較

項目	a 札幌市の通過率(平均)	b 設定通過率(平均)	差(a-b)
教科総合	63.1	59.1	4.0
基礎	62.4	58.2	4.2
応用	64.7	61.4	3.3
観点的な項目			
社会的な思考・判断	60.7	56.6	4.1
観察・資料活用の技能・表現	65.5	61.4	4.1
社会的事象についての知識・理解	62.1	58.4	3.7
領域別の項目			
地理・地域の規模に応じた調査	66.8	64.3	2.5
地理・世界と比べて見た日本	62.7	64.4	-1.7
歴史・中世の日本	55.3	56.9	-1.6
歴史・近世の日本	65.1	62.1	3.0



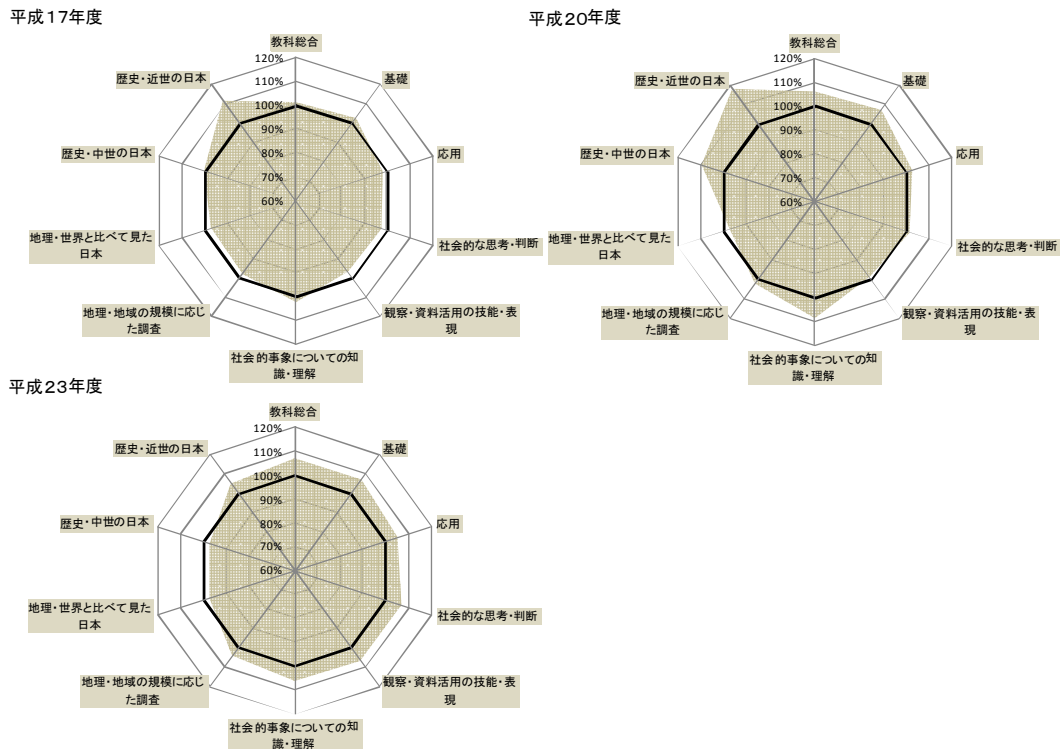
### 【通過率】

- ・教科全体で見ると、設定通過率が59.1%であるのに対して、札幌市の通過率は63.1%であり、設定通過率を4.0ポイント有意に上回っている。
- ・基礎と応用で見ると、「基礎」が4.2ポイント、「応用」が3.3ポイント設定通過率を有意に上回っている。
- ・観点別に見ると、「社会的な思考・判断」「観察・資料活用の技能・表現」「社会的事象についての知識・理解」の観点において、それぞれ4.1ポイント、4.1ポイント、3.7ポイント設定通過率を有意に上回っている。
- ・領域別に見ると、「歴史・近世の日本」において、3.0ポイント設定通過率を有意に上回っている。その他の領域においては、設定通過率とほぼ同程度となっている。

## (2) 経年比較

### ■通過率と設定通過率との比較（設定通過率を100とした場合）

※設定通過率を100とし、札幌市の通過率の割合を示したグラフ



### ■通過率と設定通過率との比較

項目	平成17年度			平成20年度			平成23年度			
	札幌市の通過率(平均)	設定通過率(平均)	設定通過率と札幌市の通過率との差	札幌市の通過率(平均)	設定通過率(平均)	設定通過率と札幌市の通過率との差	札幌市の通過率(平均)	設定通過率(平均)	設定通過率と札幌市の通過率との差	
教科総合	61.9	61.3	0.6	65.0	61.3	3.7	63.1	59.1	4.0	
基礎	62.6	61.3	1.3	66.0	61.3	4.7	62.4	58.2	4.2	
応用	60.3	61.3	-1.0	63.0	61.3	1.7	64.7	61.4	3.3	
観点	社会的な思考・判断	63.4	64.9	-1.6	65.9	64.9	1.0	60.7	56.6	4.1
	観察・資料活用の技能・表現	63.2	65.2	-2.0	64.5	65.2	-0.7	65.5	61.4	4.1
	社会的事象についての知識・理解	59.9	58.5	1.4	63.4	58.5	4.9	62.1	58.4	3.7
領域	地理・地域の規模に応じた調査	65.1	66.3	-1.2	67.7	66.3	1.4	66.8	64.3	2.5
	地理・世界と比べて見た日本	66.5	68.3	-1.9	66.3	68.3	-2.0	62.7	64.4	-1.7
	歴史・中世の日本	60.6	60.6	0.0	66.2	60.6	5.7	55.3	56.9	-1.6
	歴史・近世の日本	55.2	49.5	5.7	58.7	49.5	9.2	65.1	62.1	3.0

#### 【経年比較】

##### ■札幌市の通過率と設定通過率との差異

- ・教科全体における設定通過率との差異は、平成20年と、ほぼ同程度となっている。
- ・観点別に見ると、「社会的な思考・判断」において、平成20年よりも3.1ポイント、「観察・資料活用の技能・表現」平成20年よりも4.8ポイント上回っている。「社会的事象についての知識・理解」においては平成20年とほぼ同程度となっている。

- ・領域別に見ると、「歴史・中世の日本」において、平成20年よりも7.3ポイント、「歴史・近世の日本」において、平成20年よりも6.2ポイント下回っている。その他の領域は、平成20年とほぼ同程度となっている。

##### ■設定通過率を100とした場合の札幌市の通過率の割合

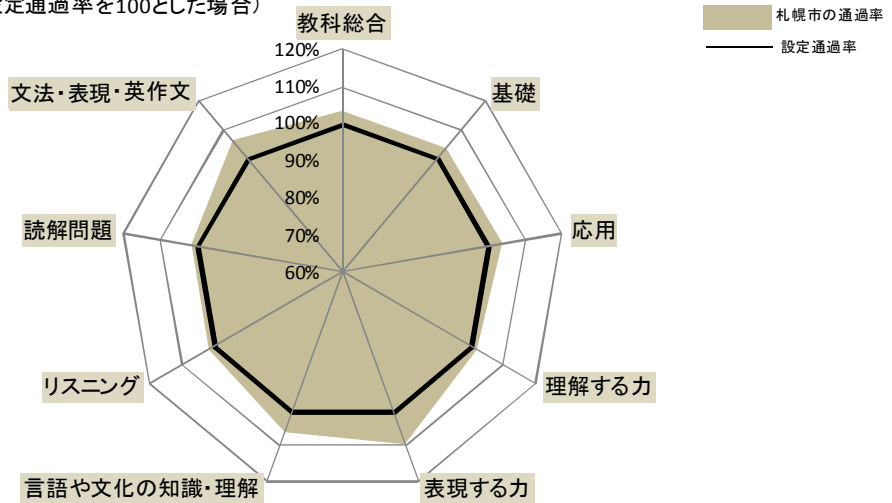
- ・教科全体における設定通過率との差異は、平成20年と、ほぼ同程度となっている。
- ・観点別に見ると、「社会的な思考・判断」「観察・資料活用の技能・表現」において、平成20年よりもそれぞれ5.7ポイント、7.8ポイント上回っている。「社会的事象についての知識・理解」においては平成20年とほぼ同程度となっている。

- ・領域別に見ると、「歴史・中世の日本」「歴史・近世の日本」において、平成20年よりもそれぞれ12.0ポイント、13.8ポイント下回っている。その他の領域は、平成20年とほぼ同程度となっている。

# 学年別 中学2年 学習到達度調査結果の概要 英語〈全体概要〉

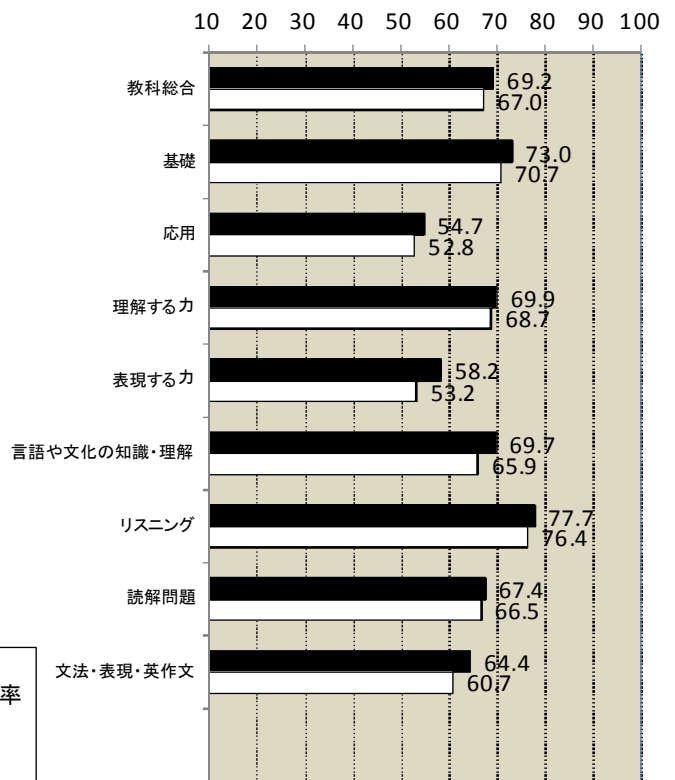
## (1) 全体概要

■ 通過率と設定通過率との比較(設定通過率を100とした場合)  
 ※設定通過率を100とし、札幌市の通過率の割合を示したグラフ



## ■ 通過率と設定通過率との比較

	項目	a 札幌市の通過率(平均)	b 設定通過率(平均)	差(a-b)
観 点	教科総合	69.2	67.0	2.2
	基礎	73.0	70.7	2.3
	応用	54.7	52.8	1.9
領 域	理解する力	69.9	68.7	1.2
	表現する力	58.2	53.2	5.0
	言語や文化の知識・理解	69.7	65.9	3.8
	リスニング	77.7	76.4	1.3
	読解問題	67.4	66.5	0.9
	文法・表現・英作文	64.4	60.7	3.7



### 【通過率】

- ・教科全体で見ると、設定通過率が67.0%であるのに対して、札幌市の通過率は69.2%であり、設定通過率と有意(±3ポイント)に差がなく、ほぼ同程度となっている。
- ・基礎と応用で見ると、「基礎」「応用」ともに設定通過率とほぼ同程度となっている。
- ・観点別に見ると、「表現する力」「言語や文化の知識・理解」の観点において、それぞれ5.0ポイント、3.8ポイント設定通過率を有意に上回っている。「理解する力」においては設定通過率とほぼ同程度となっている。
- ・領域別に見ると、「文法・表現・英作文」において、3.7ポイント設定通過率を有意に上回っている。その他の領域においては設定通過率とほぼ同程度となっている。

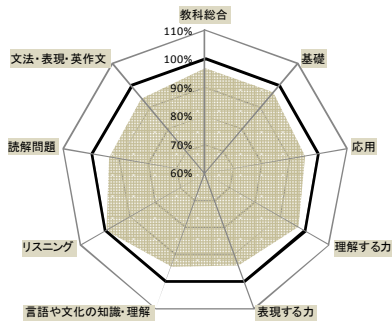


## (2) 経年比較

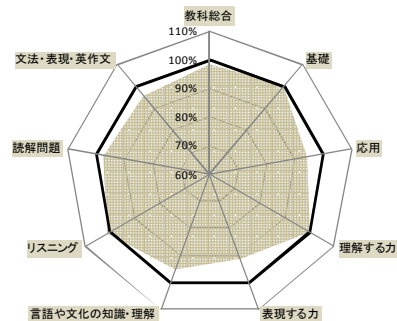
### ■ 通過率と設定通過率との比較（設定通過率を 100 とした場合）

※設定通過率を 100 とし、札幌市の通過率の割合を示したグラフ

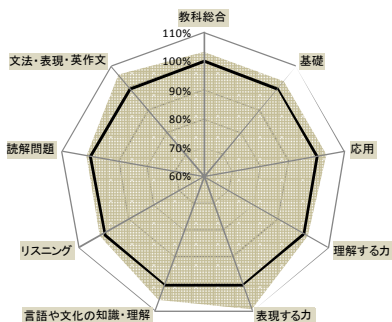
平成17年度



平成20年度



平成23年度



### ■ 通過率と設定通過率との比較

項目	平成17年度			平成20年度			平成23年度			
	札幌市の通過率(平均)	設定通過率(平均)	設定通過率と札幌市の通過率との差	札幌市の通過率(平均)	設定通過率(平均)	設定通過率と札幌市の通過率との差	札幌市の通過率(平均)	設定通過率(平均)	設定通過率と札幌市の通過率との差	
教科総合	63.6	65.8	-2.2	64.6	65.8	-1.2	69.2	67.0	2.2	
基礎	75.7	77.9	-2.3	78.1	77.9	0.2	73.0	70.7	2.3	
応用	52.2	54.9	-2.7	52.0	54.9	-2.9	54.7	52.8	1.9	
観点	理解する力	70.6	72.5	-1.9	72.6	72.5	0.1	69.9	68.7	1.2
	表現する力	50.2	53.3	-3.1	48.7	53.3	-4.6	58.2	53.2	5.0
	言語や文化の知識・理解	54.9	58.2	-3.3	55.3	58.2	-2.9	69.7	65.9	3.8
領域	リスニング	81.4	81.7	-0.3	82.7	81.7	1.1	77.7	76.4	1.3
	読解問題	60.9	65.0	-4.0	63.5	65.0	-1.5	67.4	66.5	0.9
	文法・表現・英作文	56.3	59.7	-3.4	57.2	59.7	-2.5	64.4	60.7	3.7

#### 【経年比較】

##### ■ 札幌市の通過率と設定通過率との差異

- ・教科全体における設定通過率との差異は、平成 20 年に比べて 3.4 ポイント、上回っている。
- ・観点別に見ると、「表現する力」「言語や文化の知識・理解」において、平成 20 年よりもそれぞれ 9.6 ポイント、6.7 ポイント上回っている。「理解する力」においては平成 20 年とほぼ同程度となっている。
- ・領域別に見ると、「文法・表現・英作文」においては平成 20 年よりも 6.2 ポイント上回っている。その他の領域においては、平成 20 年とほぼ同程度となっている。

##### ■ 設定通過率を 100 とした場合の札幌市の通過率の割合

- ・教科全体における設定通過率との差異は、平成 20 年に比べて 5.1 ポイント上回っている。
- ・観点別に見ると、「表現する力」「言語や文化の知識・理解」において、平成 20 年よりもそれぞれ 18.0 ポイント、10.8 ポイント上回っている。「理解する力」においては、平成 20 年とほぼ同程度となっている。
- ・領域別に見ると、「読解問題」「文法・表現英作文」において、平成 20 年よりもそれぞれ 3.7 ポイント、10.3 ポイント上回っている。「リスニング」においては、平成 20 年とほぼ同程度となっている。